2021 鎌倉クラブ　　代表：渡邊健之助　副代表：佐々木邦彦　会員：15名

活動主旨	熟年者が楽しめる“歴史学び”から、現代に繋がる社会事象を考える
活動方法	例年、毎月「座学」と「ＦＷ：鎌倉史跡巡り」でしたが、今年はコロナ禍のため、年間を通じて「座学＆FW」とも、zoom 会議とした
主　題	「日本感性情報の系譜：松岡正剛編」を通じ、日本人の文化意識を考える

【年間活動主旨】：

「日本感性情報の系譜」物語を通し、鎌倉史から現代日本人の文化意識を考える

（1）：zoom 講座の年間実施記録

１）「年間主題の物語の筋書「日本感性情報の系譜」に適当な、過去の記録を選択・修正し、月間テキストとした。新設した社会学講座（佐々木講座）もある。

月	日（曜）		☆：今月のテーマ　／　◎：主テキスト「東鏡物語（PDF）」
1	6	水	☆：鎌倉における古典文学研究＞「百人一首」『源氏物語』研究
	18	月	**◎３：実朝と後鳥羽上皇と「承久の乱」**
2	3	水	☆：仏教観念の美学化：和歌の哲学（和歌こそ真言）奥州へ憧れ
	15	月	**◎２：歌枕への誘い：西行の想い**
3	3	水	☆：神仏習合と佐奈田御霊社：与一を神とし御所を守る証菩提寺
	15	月	**◎５：春日大社と鹿島神宮、万巻上人による『神宮寺』建立**
4	7	水	☆：「尼将軍：北条政子」の思想とそれを引き継いだ得宗家
	19	月	**◎７：六波羅探題・北条泰時と明恵上人：白洲正子より**
5	12	水	☆：太平記の時代「花の下連歌」から「風流・芸能」へ展開期
	24	月	**◎４：太平記のバサラたち、**日本近代思想概史、
6	2	水	☆：神々（記紀の順位）と祭り発生『（庶民）からの情報文化』
	14	月	**◎１：芸能の源流を遡る**
7	7	水	☆：「太平記時代のバサラたち」：仏教概念の変化期
	12	月	**◎：連歌から俳句へ、『歌合』による階級意識の平均化**
8	4	水	☆：社会学（時事問題）佐々木講座：「多数決は民主主義？」
			◎12：大衆（大衆化）とは何か？
	16	月	☆：浄土世界二階堂から禅寺瑞泉寺へ：「石庭誕生」を推測する
			◎８：南宋禅導入：バサラ法師・夢想疎石の生き方
9	1	水	☆：「鎌倉の仏像に親しむ」：　慶派仏師が残した関東仏像の
	13	月	**◎９：都市鎌倉にける宗派分布と仏像をめぐる、**
10	6	水	☆：社会学（時事問題）講座：佐々木講座　◎：「入国管理法」
	11	月	**◎10：鎌倉の武士と寺院の茶**
11		水	☆：明治維新の神仏分離政索（廃仏毀釈運動）の名残を求めて
12		月	**◎11：鎌倉クラブの二所詣―1、2，3**

２）これら個別テキストが、主題に相応・相関し、面的に共鳴することができるか？

（注：◎は、過去の学習成果を選択・修正、また新規作成したテキスト）